

スペシャルオリンピックス(SO)とは、知的発達障がいのある人たちにスポーツ活動を提供し、彼らの自立と社会参加を応援する活動です。

2010年第5回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・大阪

2010年11月5日(金)～7日(土)開催

11月5日(金)～7日(土)の3日間、47都道府県から2,500名のアスリート、コーチが参加し、夏季ナショナルゲーム・大阪が盛大に開催されました。長野県選手団はアスリート58名、コーチ28名が7競技に出場し、熱戦を繰り広げました。



知事表敬訪問

写真提供:長野県

11月16日長野県選手団代表15名がナショナルゲーム大阪の報告にお伺いしました。

団長 宮下 智

行って来ました大阪大会。思い出と言えば、開会式でのチアリーダーのアトラクション、人間が宙を舞いました。松浦亜弥のスペシャルオリンピックステーマソング「絆」の熱唱。テニス会場では、高円宮妃久子殿下と何人ものアスリートが言葉をかわし、握手することができました。もちろん、表彰式での幾筋もの涙、そして、草津サービスエリアでのお土産の買い物のレジの前の大行列。あっという間の二泊三日でした。

初めて参加のアスリートたち、心に残ったものは、いったいなんだろうと考えます。大会運営に当たった4000人のボランティアの方々、その方々の心に芽生えたものはいったい何だろうと考えます。目には見えないからこそ、大切なものがきっとそこにあると思います。そしてそれが生まれるためには、たくさんのファミリーやスタッフの方々の日常活動が必要十分条件なのでしょう。

多くの皆さまに感謝!!

副団長 中村通

長野県選手団アスリートの皆さん、大会楽しかったでしょ。11月5日の結団式でとっても元気な皆さんとお会いして、きつとすばらしい大会になると感じました。開会式の入場、長野県大選手団の赤いユニフォームまぶしく輝いてましたね。そこからは各競技ごとに別々の宿舍、競技場に分かれましたが、それぞれにコーチの皆さんの熱い、厚い指導のもと長野県代表としてすばらしい成績を残していただきました。私はボウリング会場でしたがレーンに上ったとたんとっても頼もしく、輝いて見えました。お世話いただきましたコーチの皆様、応援していただきましたファミリーの皆様ありがとうございました。無事大会を終えホッとしています。



2010年第5回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・大阪 多くのあたたかいご声援、ご協力に感謝いたします

バスケットボール コーチ 芹澤 優一

今回、初めて夏季ナショナルゲーム大阪大会に、バスケットボールのコーチとして参加させて頂きました。
当初、大阪大会へ行くと決まった時から、楽しみや期待、不安やアスリートの事等多くの事が頭をよぎりました。特に、上田、松本、いほくの合同チームという事もあり、悩む点もありました。
ですが、実際は、悩みよりもアスリートへの新しい発見がありました。合同チームにも関わらず、思い遣り団結し練習以上の力が発揮されていました。ナショナルゲームに参加する事が出来、自分にも良い経験となりました。ありがとうございました。

テニス ヘッドコーチ 菊地ゆかり

「トレーニング・フォー・ライフ」

私は不安でした。質の良いトレーニングを提供できなかったこと、オネストエフォートルール、ヘッドコーチとしての責任…。終えた今思うことは、競技会の大切さです。異なる環境でがんばること、ほかのアスリートやボランティアさんに自分の意思を伝えること、チームでお互いを気遣い助けあうことなどアスリートにとってはすべてが成長につながります。またコーチやファミリーも、他県のアスリートやコーチと情報交換できたり、近くでアスリートの姿をみたり頑張った報告を帰ってきたときに聞いて、頑張る勇気をもらえる機会でもあります。プログラムを継続し、反省を活かしていくことを課題とし、またアスリートの誇らしい姿をみたいと思った大会でした。

ファミリー 石塚さつき

初冬の冷気満ちる軽井沢の朝、5時半に大型バスに乗り込み一路大阪へ向かいました。アスリート達は以外にもしっかり目を覚まし、元気いっぱい朝の挨拶をかわしあっていました。昼前には大阪入りし、夕方より大阪城ホールでの開会式に参加しました。高円宮妃、有森裕子理事長他大勢の応援を得て、盛大な式典となりました。帰路くれなずむ大阪の空にライトアップされた大阪城の偉容はとても印象的でした。

翌朝より茨城カンツリークラブ、名門中の名門ゴルフ場での競技に向かいました。入口で黒スーツの方々にストップを掛けられ、何?と思ったら高円宮妃が到着。カーに乗り換えられた宮妃と有森さんの後について競技場に入場。宮妃はグリーン場に佇み、にこやかに手をたたきながら観戦して下さいました。

翌日の決勝戦は小雨がパラつきましたが大した事もなく、表彰式には又、有森さんがいらして、選手、ギャラリーともみくちゃんになりながらカメラに収まり大騒ぎ。遠く沖縄、宮崎、熊本から参戦した方々のよい思い出になった事でしょう。

軽井沢より参加の三人は仲良く、金・銀・銅のメダルを頂き、意気揚々凱旋しました。応援の甲斐がありました。ありがとうございました。

ファミリー 和崎綾子

夏季大阪大会の応援に家族で行って来ました。娘にとっては初めての大きな大会。それも長野から遠く離れた大阪という事で少々不安もありましたが、いつも一緒に練習している仲間やコーチのみなさんと一緒だから大丈夫!と明るく送り出しました。

娘の種目はテニス個人技能競技で、一人ずつボールの打ち返しやボレーを行い、その正確さを競うものです。最初は緊張した様子でしたが徐々に笑顔が出てきて、大いに大会を楽しんでいる様子が伝わってきました。決勝では2位の成績で銀メダルを戴き大変喜んでいました。

表彰式の後、アスリート・コーチ・ボランティア・ファミリー全員が手を取り合い、お互い健闘を称え合っていたのが感動的でした。

お世話になった全ての皆さま、本当にありがとうございました。



競技結果

2010年第5回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・大阪



水泳競技 AQUATICS

25M ビート板 自由形

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
畑 遼一	M	13	2	43"72	2	45"53	3

25M 自由形

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
丸山 あや子	F	50	1	00"00	1	41"05	2

25M 平泳ぎ

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
大井 大輔	M	20	2	23"90	2	23"96	1

50M 自由形

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
松崎 佳雅里	F	15	1	41"21	1	38"15	1

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
池本 夏綺	F	16	2	44"98	2	43"54	2

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
増田 貴幸	F	21	6	1'04"61	6	1'05"10	2

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
塚田 剛也	F	34	11	38"92	11	36"29	3

50M バタフライ

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
中島 香織	F	23	1	1'16"58	1	1'21"43	2

100M 個人メドレー

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	5	1'53"40	5	1'51"11	1

4×25m フリール

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
松崎 佳雅里	F	15	1	00'00"00	1	2'15"99	OP
丸山 あや子	F	50					
中島 香織	F	23					
池本 夏綺	F	16					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

アスリート名	性別	年齢	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
倉田 植寛	M	26	3	1'32"50	3	1'32"21	5
増田 貴幸	M	21					
大井 大輔	M	20					
塚田 剛也	M	34					

加藤 三子	F	54	52	54	65	9	33
加藤 すみ子	F	52	68	55	44	9	49
田中 智子	F	44	55	55	53	7	33

2010年第1回スペシャルオリンピックス日本

東海・北信越ブロック 夏季ブロック大会in 富山 — 2010年9月25日(土)～26日(日)開催

9月25日(土)～26日(日) 第1回スペシャルオリンピックス日本 東海・北信越ブロック 夏季ブロック大会 in 富山が開催されました。長野県からは、アスリート25名、コーチ11名が、水泳・ボウリング・陸上・バスケットボールの競技に参加。好成績を修めました。

多くのあたたかいご声援、ご協力に感謝いたします



団長 若林紀美子

9月25日・26日「2010年第1回スペシャルオリンピックス日本 東海・北信越ブロック 夏季ブロック大会in富山」が盛大に開催されました。長野県選手団36名がボウリング・水泳・陸上・バスケットボール4種目に別競技が行われました。団体競技でもありますバスケットボールはチームワークが良く2位に輝いた時は皆大喜びでした。日頃、プログラムでは見られないアスリートの姿に、この大会を通じ1歩1歩成長した様子を見た時、ファミリー共々涙を流しました。アスリート交流会では突然チンドが現れアスリート共々乗りに乗ってしまいました。アスリートも楽器にふれたり音を出し一緒に演奏出来た事、生涯良い思い出に残った事と思います。

コーチの皆さん、アスリートを支え最高のプレーが出来た事、心より感謝申し上げます。

ボウリング コーチ 土屋達夫

平成22年9月25日・26日の二日間にわたって標記大会が富山県にて開催されました。私の担当したボウリング競技は50長野から8名の参加でした。まだ夜も明けきらぬ早朝、大型バスで軽井沢を出発、上田、長野とメンバーを乗せて富山県総合体育センターへと到着。多くのスタッフの出迎えの中、開会式へと向かいました。久しぶりにSOの大きな大会の雰囲気を感じ、スタッフの皆さんのご苦労を想って感激しつつ競技場へと移動。さっそく予選に臨みます。アスリートは臆することなく堂々と普段通りの実力を発揮し、一日目を終えたのでした。それにしても大会スタッフ・ボランティアの皆さんの行き届いたサポートは感動ものです。夜遅くまで団長会議やヘッドコーチミーティング、はては所要所に張り付いてアスリートのフォローと、本当にお疲れ様です。宿舎は例にもれず山の中、「動物さんが出没しますよ」と脅かされ早々に布団に入ったのは言うまでもありません。

二日目、決勝大会です。なんと軽井沢から参加のアスリート4名が同じディビジョンではありません。仲間どうしの戦いの結果、やはり実力通り、いえ神経の太さ通りの結果となったのでした。他県のアスリートの実力に羨望を覚えつつ、コーチとしてしっかりしなければと決意を新たにするなど、貴重な経験の機会をいただいたように思います。

久しぶりの大会参加でしたが、団長の激励やプログラム委員長の明るい声掛けに、アスリート共々安心して大会に集中することができました。また井澤事務局長ほか50長野のスタッフの皆さん、本当にお世話になりました。

アスリートは日頃のトレーニングの成果を十分に発揮し、それぞれ好成績を収め、大いに楽しんでいただけですが、同時に多くの大会スタッフ・ボランティアに支えられた素晴らしい競技会に大満足の二日間でした。

競技結果

水泳競技 AQUATICS

25m 自由形

アスリート名	予選DIV	順位
宮澤 幸博	4	2
中村 透	5	4

50m 自由形

アスリート名	予選DIV	順位
小山 海斗	3	4

ボウリング BOWLING

男子

アスリート名	予選DIV	順位
長坂 尚武	1	2
八重澤 裕治	2	5
高寺 隆浩	2	7
下島 敏美	3	1
志村 今朝文	3	2
細田 秀和	3	3
沢野 正三	3	4
久保田 寛	4	2

陸上競技 ATHLETICS

50m

アスリート名	予選DIV	順位
井出 光男	3	1
横田 健利	3	3
中村 文昭	1	4
佐藤 裕介	3	1

800m

アスリート名	予選DIV	順位
山口 義貴	1	1
中野 聖司	1	2
西田 将史	1	3
宮下 哲夫	1	4

400m

アスリート名	予選DIV	順位
荻原 淳一	1	1
井出 光男	3	1
荻原 淳一	1	2
佐藤 裕介	4	3
横田 健利	5	4
中村 文昭	5	2



バスケットボール BASKETBALL

チーム競技

地区名	アスリート名	予選DIV	予選記録	決勝DIV	決勝記録	順位
SON・長野 nagano U・I's	関智徳 大崎克哉 沢山俊 白髭和幸 春原弘子 関口さとみ 高橋奈月 松本雄也 矢部直	A	0－2 対富山YFi 6：11 対愛知 2：8	1	1－1 対富山YFi 25：12 対愛知 10：24	2





東海・北信越ブロック夏季ブロック大会 in 富山に参加して

ファミリー 宮澤やよい

2010年スペシャルオリンピックス日本 東海・北信越ブロック夏季ブロック大会in 富山、水泳プログラムに出場する子どもの応援に行っていました。

当日朝早く息子を選手団バスに乗せ、その後アスリートの家族で富山に向かいまし。途中道に迷い時間がかかりましたが、息子達が出場する前に着くことができました。どの子も一生懸命泳いでいました。たとえ遅くともコーチと共に一生懸命泳いでいる姿に、観客は皆暑熱い拍手を送っていました。

夜は交流会に参加し、踊りを見たり、おいしい料理をいただいたり、他の県の人達と話し合ったりして楽しいひとときを過ごしました。

翌日は決勝でした。水に慣れるという目的で、約1ヶ月前から親子で練習した成果なのかどうか…。息子は2位となり銀メダルを頂きました。チャレンジして表彰台上がったアスリートの顔は、どの子も「やったー!!」という満足感で輝いていました。いつ見ても感動します。私達家族は、空いた時間でお土産を買ったりして、2日間とてもよい思い出を作ることができました。

大会関係者の方々、ボランティア・コーチの皆様、本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。



ファミリー 沢山千恵子

2010年、9月25日(土)、26日(日)「東海・北信越ブロック夏季ブロック大会in富山」に参加しました。

長野チームは、水泳、陸上、ボウリング、バスケットの種目に出場し、上田のファミリー応援団も、コーチ、アスリートのみなさんと共に貸切りバスで一途富山へ。

開会式では、和太鼓演奏やダンスチームの応援など盛大な歓迎を受け、アスリートたちのテンションも盛り上がりを見せていました。

総合体育センターで行われたバスケットの試合では、どのチームも熱い試合で、精一杯戦う姿は感動そのものでした。

第1日目夜には、市内にある電気ビルディングで、ファミリー交流会が行われ、富山名産の沢山のご馳走をいただき、「越中八尾 風の盆」のおわら踊りを観ながら、ファミリー同志の交流を深めることができました。

2日目の競技、表彰式、閉会式とどれも思い出に残る大会となり、改めて、スペシャルオリンピックスの感動を味わうと同時に、大会に携わって下さったスタッフ・ボランティアの方々に感謝したいと思いました。

支部だより～軽井沢～

第3回軽井沢ユニバーサルスポーツ祭



2010年10月3日(日)、軽井沢町中部小学校グラウンドをお借りして、恒例となりました「第3回軽井沢ユニバーサルスポーツ祭」が開催されました。「S Oの浸透と普及を図り、障がいのある人ない人、子どもから高齢者、そして国籍を問わず、老若男女、誰でもが参加でき、スポーツを通して交流を深め、垣根のないユニバーサルな社会を目指す」という趣旨のもと、今回も総勢300名余り、むかでリレー、フリスビー、パン食い競争など、6種目を行いました。ムカデジャンケンで大きな輪を作った後は、全員で「手のひらを太陽に」を合唱、参加者全員の気持ち1つとなりスポーツを楽しんだ1日を締めくくりました。

チャリティーコンサート2010



軽井沢大賀ホール

チャリティーコンサート 2010



ピアノ 矢島 吹渉樹 歌・ライア 木村 弓

スペシャルオリンピックス支援・軽井沢委員会主催のチャリティ音楽会は今回で第7回。皆様からいただいた暖かい、そして多くの支援金により、アスリートたちは日常スポーツプログラムに参加、そして世界大会、ナショナルゲームをはじめとする各種の大会、合宿に参加しております。改めて厚くお礼申し上げます。今年は、多くの皆様のリクエストにより、ピアニストの矢島吹渉樹さんの素晴らしいピアノ演奏と歌手・作曲家の木村弓さんの竖琴ライアでの弾き語りを企画いたしました。深まり行く秋の中、心温まる一夜をお過ごしいただけましたでしょうか。当委員会は、知的発達に障がいを持つアスリートを社会全体で見守ってゆくという考えに基づき、引き続き支援をつづけてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

講演会 レポート

長野県人権尊重社会づくり県民支援助成事業

「スペシャルオリンピックス活動における発達障がい児・者の理解と支援について」

事務局長 伊澤喜久子

知的障がい者のスポーツ団体であるスペシャルオリンピックスの活動に、近年、発達障がいと思われるアスリートが参加してくるようになりました。知的障がい者との関わり方は勉強しているコーチ・ボランティアも、発達障がい者との接し方には慣れておらず、現場では戸惑うことが多くなっています。

そこで、発達障がいとはどのようなものなのか、その方たちとの接し方、支援の仕方、また従来のアスリートたちとの共存の仕方を知るための勉強会を県内各地で開催することにいたしました。この試みを長野県、長野県教育委員会も応援して下さいます。講師としては、長野県内の方たちだけではなく、全国で発達障がい者との関わりを研究し、また実際にその方たちと向き合っている方々をお呼びし、毎回50～60人の会場をお借りし、自由に質問や意見を言える雰囲気

の会を目指しています。この勉強会の参加者は、SOのコーチ・ボランティア・ファミリーはもちろん、学校の先生方、大学・短大の学生、幼稚園や学童保育の保育士の方々、議員、施設職員の皆様等、いろいろな方たち。思わぬ広がり、企画した私たちもびっくりしております。県内の大学・短大から開催会場を貸したいとの申し出を下さる場所や、発達障がいの研究をしていらっしゃる先生方をご紹介下さる場所も出てまいりました。この勉強会、一年で終わらせず長く続けて、障がいのある方たちとの共生の道を開いていけたらと考えています。



SO理解のために

フロアホッケー コーチ 百瀬 一典

しおじりプログラムでは、障がい者理解の学習の一環として「障がい者とは?」「障がい者スポーツとは?」など、講義やフロアホッケーを通した障がい者とのスポーツの交流などを行っております。

1年の中で、参観日など親子で考えていただく機会をもったり、親子レクリエーションとして考えていただいたり、人権週間の一環として取り組んでいただいたり様々です。

学校では、あらかじめ障がい者についてグループ討議をさせ、わかった事を模造紙に書き込み、実際の活動も目にしたいということで、施設で働いているアスリートと交流し、少しずつ障がい者が特別なものではないということを知り取ってもらいます。中には、特別学級の子や、学習障がいやアスペルガーなどの子どもクラス内にいて、どう接し、どうかわってあげれば良いのかのヒントを探すため取り入れている学校もあります。また、交流のひとつの手段としてフロアホッケーも一緒に体験してもらい、アスリート、児童生徒双方の学習の場にも役立っています。

アスリートは自分の持っている知識や技を生徒に教え、生徒はコミュニケーションを図り障がい者に対する理解を深めます。フロアホッケーという競技そのものも、「他のスポーツはいつもあまりできず本ばかり読んでいた子でもすぐにとっかかってくることができた。」「いつものスポーツでは目立たない子が喜んでやっている。」「人と話すのが苦手な子が喜んでハイタッチしていた。」など新たな発見もスペシャルならではの発見です。

この子たちが小さいうちにこのような体験をとおし、いつか大人になったとき、きつとまわりをしっかりと見て思いやりのある大人になるんだなあ、と小さいながらも芽が育っていると勝手に思い、いつもボランティアで学校にでかける力をもらっているスタッフでした。



コーチ大賞受賞のお知らせ

スペシャルオリンピックス日本・長野の活動は、たくさんのコーチボランティアの方々に支えられています。今回、とても嬉しいお知らせが入りましたのでご紹介いたします。



スノーボードコーチ 森恵美さん(長野大学社会福祉学部社会福祉学科4年)

独立行政法人日本学生支援機構優秀学生顕彰事業
「社会貢献分野」で大賞受賞!

21世紀を担う前途有望な人材の育成に資することを目的として、各分野で優れた業績を挙げた学生に対して奨励・援助している日本学生支援機構優秀学生顕彰事業で、森恵美さんが大賞を受賞されました。

スペシャルオリンピックス日本・長野でのボランティア活動を通して、知的障がいのある人たちの社会参加や地域への共生支援をしたことに対して贈られたものです。森さんは、2005年からスペシャルオリンピックス日本・長野でコーチとしてボランティア活動を行い、2009年には、アメリカアイダホで開催された第9回冬季世界大会、日本選手団コーチとして参加しました。

森さんは、「今後もスペシャルオリンピックス日本・長野の活動を続けながら障がい者・健常者が互いを尊重し合い、共に地域で暮らすことができる社会になるように貢献していきたい。」と、受賞の喜びを語ってくれました。

皆様のご支援ありがとうございます

色えんぴつ19号後、2010年11月末現在の入金ですが、
万が一記載もれがありましたらお許しください。
(敬称略・順不同)

寄付・協賛・協力企業、団体、個人

セイコーエプソン株式会社 ホクト株式会社 富士ゼロックス長野株式会社 キッセイ薬品工業株式会社
株式会社ティアマリア 学長野大学 信州大学教育学部附属長野中学校 国際ソロプチミスト長野-みずす
国際ソロプチミスト佐久 松本ベンチャークラブ 国際ソロプチミスト塩尻 西野木工機械製作所株式会社
塚原税理士事務所 信州ふるさと便事業部 株式会社ソシア 株式会社パプリカクリエイティブ
ableの会 スペシャルオリンピックス日本・長野上田支部設立10周年記念落語寄席実行委員会

森 恵美	山形 和子	柏木 義裕							
赤尾 恵美子	荒山 朋子	飯沼 好子	池上 道子	池田 喜美子	池宮 和子	石井 京子	石井 久子		
石原 恵美子	市川 由紀子	井出 牧子	岩井 まつよ	上田 礼美子	浦野 美恵子	大井 晴美	大橋 みち江		
小口 幸子	長田 トシ江	長田 優子	小田中 美果	海瀬 由美子	笠井 明子	笠原 史子	笠間 和子		
金井 滋子	金澤 レイ子	菊地 ゆかり	監物 直美	北原 廣子	宜保 泰子	草間 信子	久保田 優子		
倉田 久江	毛涯 浅子	小林 敏子	小林 はま江	酒井 あけみ	桜井 阿矢子	佐々木 豊子	菅生 喜美		
鈴木 栄子	鈴木 博子	諏訪 一子	関 由貴	高橋 典子	高見澤 信恵	滝沢 登喜子	竹内 菊江		
竹内 牧子	田中 美代子	樽井 理加	塚田 裕子	塚田 好美	永井 裕子	中野 博子	中村 八重子		
西村 紀子	原 恭子	原田 キミ子	春山 光子	福島 鶴子	穂刈 充子	細萱 惇子	水崎 保子		
宮崎 京子	宮澤 昌子	宮下 晴子	宮下 光子	矢木 千恵子	山田 清美	若麻績 妙子	若林 紀美子		
渡邊 浩美	伊澤 喜久子	太田 かおり							

賛助会員

大塚 貴 辻出 義雄 西沢 真一

長野支部

中村 沙季 中村 尚子 高橋 正幸 竹内 忠雄 宮澤 左知子 山倉 奈夫美 小口 泰司 菊地 ゆかり

上田支部

清水 昭二 秋山 徳行 及木 道隆 三井 章子 栗内 公人 武田 彩音 中村 哲 滝沢 功

軽井沢支部

清水 穂奈美 山下 弘 村田 友枝 篠塚 慶一 宮本 恵梨 芝田 竹男 佐藤 かづみ 鈴木 玲夫
内堀 遼 内堀 道雄 上原 達男 由井 寿機 増山 けい子 安西 るり子 甘利 奈緒子 星野 晃
山内 優子 遠藤 正幸 清水 徳光

佐久支部

小山 さち子 添田 麻里子 中沢 朝幸 中村 通 森泉 仁 吉田 康子 大塚 隆史 勝俣 一雄
小宮山 孝江 芝田 知子 仙庭 靖久 高見澤 雅人 成澤 一郎 古越 政美 堀内 満 三木 佳国
森泉 貞雄 谷津 佳奈 東条 理子 大塚 悠平 勝俣 彰 小宮山 知世 芝田 康 仙庭 広規
高見澤 良 成澤 伊織 古越 健太 堀内 萌花 三木 ヒカル 森泉 花菜 谷津 悠太 東条 雅

松本支部

樋口 晴香 佐藤 陽子 小松 正和 中村 嘉也 矢口 貴久 畑中 健太郎 長峯 亜梨紗

塩尻支部

百瀬 光司 和田 久子 金子 佐代子 武居 正幸 青木 大忠 牛丸 昇 西尾 拓 長瀬 理恵子
小松 幹典 中島 照夫 藤森 あづさ 樋口 千代子 中神 香織 百瀬 一典 深沢 博 村上 八洲

いほく支部

白鳥 博輝 泉 宏明 田中 政信 米山 豊 小口 恵子 伊東 裕二

駒ヶ根支部

柘植 明久 伊藤 俊典 今村 津た子

社員

関 隆夫

スペシャルオリンピックスおよびSON・長野のご案内

スペシャルオリンピックス アスリート宣誓

Let me win.
But if I cannot win let me be brave in the attempt.
わたしたちは精一杯力を出して勝利を目指します。
たとえ、勝てなくとも、頑張る勇気をあたえて下さい。

SON・長野は、

1998年11月に設立され、2006年2月にNPO法人として長野県より認可されました。現在、登録アスリート約560名、登録ボランティア約700名。全国では、東京に次いで2番目に大きな組織です。

スポーツプログラム14競技(陸上、水泳、ボウリング、テニス、バスケットボール、ゴルフ、卓球、フロアホッケー、アルペンスキー、クロスカントリースキー、スノーボード、スノーシューイング、フィギュアスケート、スピードスケート、)を、県下11地区で実施しています。

スペシャルオリンピックス(SO)とは、

知的発達障がいのある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。SOは非営利活動で、運営はボランティアと善意の寄付によっておこなわれています。SOでは、これらのスポーツ活動に参加する知的発達障がいのある人たちがアスリートと呼んでいます。

▶ 350万人のアスリートが活動に参加

▶ 世界170カ国以上で活動を実施

▶ オリンピック形式の夏季冬季32競技(夏季:24競技/冬季8競技)を実施
※準公式4競技を含む

▶ 80万人のボランティアが日常的なスポーツトレーニングに参加



今後の予定

○ 2011年第1回スペシャルオリンピックス日本 東海・北信越ブロック 冬季ブロック大会 in 長野

2011年1月29日(土)～30日(日) 菅平高原パインピークススキー場

競技種目
アルペンスキー/スノーボード/クロスカントリースキー/スノーシューイング

当日で協力いただけるボランティアを募集しています。
お気軽にお問い合わせください。

○ 講演会

「スペシャルオリンピックス活動における
発達障がい児・者の理解と支援について」

2011年2月20日(日) 13:00～16:00 場所 上田市

2011年2月27日(日) 13:00～16:00 場所 飯田女子短期大学

○ 2011年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・アテネ

2011年6月25日(土)～7月4日(月)

事務局のご案内



NPO法人SO日本・長野事務局

〒380-0821

長野市鶴賀上千歳町1120-17

Alegria 8F

TEL/FAX 026-225-1550

E-mail:info@son-nagano.com

URL:http://www.son-nagano.com

会員を募集しています!

正社員(社員) 入会金5,000円(入会時のみ) 年会費5,000円(毎年)

賛助会員 個人 一口3,000円 団体・企業 一口10,000円

お振込先 郵便振替口座 00500-1-82416 NPO法人SO日本・長野



FUJI XEROX

次代のプリンティングビジネスを拓く
環境に配慮した、高画質、高生産性の
カラー・オンデマンド・パブリッシング・システム

**700 Digital Color Press
PX700 Print Serverモデル**

富士ゼロックス長野株式会社
〒380-0904 長野市七瀬中町161-1 アーバンネット七瀬ビル 北館
Tel:026-227-1231(代表)

※このニュースレターは 700 Digital Color Press で出力しています